

会 議 録

(1 / 5)

| | |
|---------------|--|
| 会議の名称 | 令和7年度第3回川越市立学校給食センター運営委員会 |
| 開催日時 | 令和8年2月5日(木) 10時00分 開会 ・ 11時00分 閉会 |
| 開催場所 | 川越市立菅間第二学校給食センター 2階会議室 |
| 議長(委員長・会長)氏名 | 会長 原 江理子 |
| 出席者(委員)氏名(人数) | 米塚 貴洋 吉田 朋矢 田川 一義 原 江里子 遠藤 美彩希 田村 智子 小俣 和広 丸山 浩 長岡 聡司 西村 早苗 (10名) |
| 欠席者(委員)氏名(人数) | 吉川 恭子 大室 博 尾関 哲也 (3名) |
| 事務局職員職氏名 | 学校教育部長 西貝 俊哉 学校給食課長 宮沢 茂 副課長 石川 宣明 菅間学校給食センター所長 佐藤 俊一 菅間第二学校給食センター所長 石倉 照久 今成学校給食センター所長 山本 勇志 学校給食課副主幹 粕谷 貴幸 主査 松栄 睦美 主査 関 千恵利 主任 関根 健人 |
| 会議次第 | 1 開会 2 議題 (1) 令和8年度学校給食業務計画(案)について 3 報告 (1) 学校給食費について (2) その他 4 閉会 |
| 配布資料 | 第2回 川越市立学校給食センター運営委員会次第 川越市立学校給食センター運営委員会 委員名簿 資料 令和8年度学校給食業務事業計画(案) 学校給食費における賄材料費の対応について 給食費に関するアンケートについて |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|--|
| 発 言 者 | 議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項 |
| 事務局 | 1 開会 —配布資料確認— |
| 学校教育部長 | —学校教育部長挨拶— |
| 事務局 | 2 議題 (1) 令和8年度学校給食業務計画(案)について —資料 令和8年度学校給食業務事業計画(案)に基づき説明— |
| 委員 | 質問等特になし |
| 事務局 | 3 報告 (1) 学校給食費について 当運営委員会ではこれまで5回にわたり、給食費の適正価格への見直しを協議してきた。市の内部組織である検討委員会でも6回協議を行っている。 今回の給食費の改定にあたっては、物価上昇のため、令和7年度は2回の補正予算時の価格を均して算定した。1食単価として、小学校は6月補正のときが295円、12月議会のときが318円、平均すると302円になる。302円を提供回数188回で掛けて月額を算出すると5,200円となり、この金額で改定を行いたい。中学校についても同じ考え方で算出すると月額は6,300円となる。改定額については、本日、開催される教育委員会で規則改正ということで議案を挙げている。承認を得られれば給食費改定となる運びである。年度途中で補正予算を組むことなく安心安全な給食を提供できる額が今回の改定額である。 国は全国の自治体に対して、小学校は5,200円の負担をすることで無償化している。なお、5,200円の半分は県が負担している。しかし、今のところ県から話は来ていない。また、国は5,200円という額についての明確な根拠を示していない。 次に資料でお配りしたアンケートだが、9月から実施した |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|--|
| 発 言 者 | 議題・発言内容・決定事項 |
| 委員 | 給食費 2 分の 1 減額の負担軽減効果を検証するため、保護者全員を対象に 1 月 29 日に依頼し、2 月 16 日までの期間で実施している。このアンケートに給食費改定についての内容も追加した。すでに 1,000 件以上の回答をいただいている。 |
| 事務局 | お米の価格が上昇しているとのことだが、金芽米と比べると白米の価格の方が安くなるのか。 |
| 委員 | <p>地元の農家からどのようなお米がどれくらいの量を収穫できるかについて、学校給食課では情報がない。単価がいくらにかについても情報を持っていないため、農政課等から情報提供してもらい確認することになる。なお、多くの自治体では、学校給食会が JA と契約したものを購入するのが一般的になっている。</p> <p>金芽米は栄養価が高い。ビタミン B 1 や食物繊維が多く含まれているのが特徴である。味も白米とあまり変わらない。大阪府の泉大津市というところの取組みでは、医療費が 4 割下がったという動画がある。ぜひご覧いただきたい。</p> <p>睡眠中、夢を見てしまうのはビタミン B 1 が不足しているからと言われている。このように睡眠の質にも影響が出てしまう。</p> |
| 事務局 | 安定した提供ができることが学校給食の絶対条件の一つであるが、いただいたご意見は考慮しながら検討したい。 |
| 委員 | <p>給食の質をきちんと決めてから給食費の額を考える。それが基本だと思っている。今回のように積算して決めていくというのは大事なことだと思っている。そのうえで国がいくら負担するので保護者負担をどうするかという話になると思っている。</p> <p>金芽米の話が出たが、大学ではビタミン B 1 や食物繊維を摂るために胚芽精米を使用しているが、精米の仕方が異なるため手間がかかる。脚気が起きないように栄養を摂取しようということで取り入れた経緯があるが、価格が倍になった。</p> <p>精米にお金を使うのか、お金の質を上げることに使うの</p> |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|--|
| 発 言 者 | 議題・発言内容・決定事項 |
| 事務局 | <p>か考える必要がある。学校給食はビタミンなどの栄養価の摂取基準を満たしているので、信用してよいと思う。</p> <p>給食費の設定だが、文科省の摂取基準を確保しバラエティに富んだ献立を組んだ結果としてこの額を設定した。これまでは、川越市は国からの交付金を食材費に充てていた。次年度以降も新米価格の上昇によっては、財政的部分の調整が必要となる可能性がある。給食費の適正価格は随時算出していく。なお、予算がないからこれしか提供できないという考え方はしていない。</p> |
| 委員 | <p>負担軽減についてだが、結局保護者はいくら払うのか。</p> |
| 事務局 | <p>令和8年度は現時点では未確定だが、国が5,200円の負担軽減を実施するため、小学校の給食は無償化の方向で進むのではないかと思っている。2月末には市議会が開かれるため、その前に保護者へ周知しなければならないと考えている。</p> |
| 事務局 | <p>(2) その他</p> <p>アレルギー対応食を実施しており、各学校へ配送している。ごはん、おかず、汁物を容器に入れて配送しているが、この容器を一回り小さいものに変更したいと考えている。令和8年度の2学期から変更したい。なお、量が減るわけではない。</p> |
| 委員 | <p>変更する理由を伺いたい。</p> |
| 事務局 | <p>平成30年4月から8年間使用しており、劣化が進んでいるため、安全のために変更しようというものである。</p> |
| 委員 | <p>アレルギー対応食の提供数はどれくらいか。</p> |
| 事務局 | <p>対象者は百名くらいである。</p> |
| 委員 | <p>アレルギー対応食の必要な子どもが多くなったと感じて</p> |

| 議 事 の 経 過 | |
|-----------|--|
| 発 言 者 | 議題・発言内容・決定事項 |
| 委員 | おり、自分の子ども時代より増えた印象をもっている。 食育は非常に重要であり、美味しくて栄養価の高い給食を提供していただくことを期待している。 |
| 事務局 | アレルギーで給食が食べられない子は何人くらいか。 完全弁当持参の子は、1校に1名くらいはいると思われる。アレルギーだけでなく宗教的な理由で給食を食べられない子もいる。 |
| | 4 閉会 |